

～ すべての支援者へ ～

ゲートキーパー養成研修

先着100名



神戸市こころの健康づくりキャラクター
「どんまい」

「死にたい」と言われたとき

支援者としてできること。

相談機関支援者、地域の見守り支援者、行政職員のみなさんの今後の活動に役立てて頂けたらと思いますので、この機会にぜひご参加ください！

1 自殺企図者と精神疾患の関係

北村 登 (神戸市精神保健福祉センター 所長)
⇒自殺リスクが高い精神疾患について精神科医師が解説します

2 「死にたい」と言われたとき

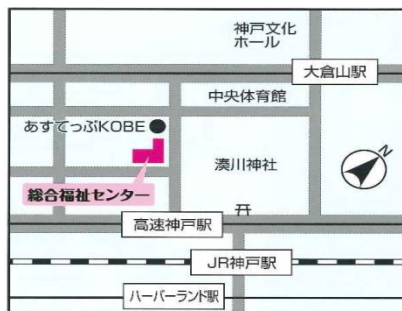
支援者としてできること

赤澤 正人氏 (龍谷大学短期大学部こども教育学科 准教授)
⇒具体的な関わり方を事例もふまえ分かりやすくご講義頂きます

<日時> 平成30年7月31日(火) 13:30~16:30 (受付 13:00~)

<会場> 神戸市立総合福祉センター
(中央区橘通3-4-1)
4F ABC会議室

<申込> 裏面をご確認ください



JR神戸駅 徒歩10分
高速神戸駅 徒歩2分
地下鉄大倉山駅 徒歩5分

問い合わせ：神戸市精神保健福祉センター (TEL) 078-371-1900

(申込み方法)

以下に必要事項をご記入のうえ、**電話**または**FAX**にてお申込みください。

★7月25日(水)締め切り★

(講師への質問は7月23日(月曜)までをお願いします)

＜お申込み・お問い合わせ先＞

神戸市精神保健福祉センター TEL (078) -371-1900
FAX (078) -371-1811

神戸市精神保健福祉センター 行

FAX 送信票

FAX : 078-371-1811

ゲートキーパー養成研修 (7月31日)

「死にたい」と言われたとき支援者としてできること 参加申込書

氏名	所属先	連絡先 (日中連絡がつく電話番号)

今、対応されているケースの関わり方などで、講師への質問事項がありましたら、下記にご記入下さい。可能な限り、講演の中で対応します。

※ 定員オーバーになりましたら、担当よりご連絡させていただきます。